

一般質問 (1)

一般質問の要旨

第2回定例会で26人の議員が行った一般質問の主な内容です。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。
◇質問の詳細は会議録に掲載しています。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

凡例
自由民主党西東京市議団(自 民)
西東京市議会公明党 (公 明)
日本共産党西東京市議団(共 産)
統一会派みらい (みらい)
立憲民主党・改革フォーラム(立憲改)
生活者ネットワーク (ネット)
無所属 (無所属)

誰もが「安心」と「魅力」を
実感できるまちづくりの推進を
田代 伸之(公明)

質問 庁舎暫定統合に当たり、保谷庁舎利用者に最大限配慮すべきと申し上げてきた。保谷庁舎敷地内で、これまでのサービス機能に加え、総合相談の窓口をつくるべきと考える。
回答 両庁舎の現状を検証し、子育て・福祉分野の相談や申請など、総合窓口サービスを検討する。
意見 庁舎整備の実施設計

みんなが住み心地よいまち
を目指して
大林 光昭(公明)

質問 中学校の教室に大型ディスプレイを整備すべき。
回答 全中学校に短焦点式プロジェクトを整備する。
質問 いじめの早期発見・防止へ、スマートフォンから匿名で相談できる仕組みを導入すべき。
回答 いじめ防止に向けたよりよい対策を検証する。
質問 新潟での女児殺害事件を踏まえ、丸山市長に緊急要望書を提出した。防犯カメラ増設やIoT技術を活用した見守り等、防犯・見守り体制を強化すべき。
回答 通学路のさらなる安全対策に、教育委員会、学校、地域と連携して取り組む。

質問 ひばりが丘駅前交番の移設案が示された。地域の皆様の安全・安心のため、駅前広場付近に交番を存置できるように、移設の再考を進めていただきたい。
回答 警視庁と複数回の意見交換を行い、移設場所としてひばりヶ丘駅南口交通広場内の一角を改めて提案。移設の再考を求めている。

園児の紙おむつは保育園で処分を
文理台公園内にボール遊び広場を
藤田 美智子(公明)



今後のまちづくりを考える機会として開催されたまちづくりシンポジウム

質問 市内保育園では、排せつ物で汚れた紙おむつを保護者が持ち帰るルールだが、衛生面に問題があり、施設内での処理が望ましい。
回答 現在、公設公営保育園では、紙おむつを保護者へ返却し、各家庭での処分をお願いしている。公衆衛生の観点とあわせて、回収までの保管場所の整備、処分費用等、慎重に検討する。
意見 現状、職員が園児一人一人のおむつをポリバケツに入れ仕分けしている。職員の手間や園児の手の届かない場所の確保も課題である。衛生管理の基本は汚物をすぐに捨てること。ノロウイルスなど、感染リスクを増やす持ち帰りは早急に見直すべきである。前向きな検討を強く望む。
質問 幼児を育てる多くのお母さんたちから、ゴムまわりを使い子どもと投げ合ったり、上に放りつけて受け取るなど、体力を発達させる運動ができる場所が欲しいとの声がある。東部地域にはボール遊びができる公園がないため、文理台公園に整備が必要と考える。
回答 文理台公園は開園から34年が経過し、老朽化、樹木の老木化が見られる。リニューアルの際には、ワークショップや懇談会など、市民ニーズを反映しながら公園機能の充実を図る。

子どもたちが市役所ロビー等
どの公共施設でも学べる環境を！
佐藤 公男(公明)

質問 各公共施設に学習スペースを整備し、子どもの居場所づくりを進めるべき。
回答 公共施設全体の中でどのような取り組みができるか検討する。
質問 災害対策を万全に！
回答 災害対策本部の運営を担う危機管理室の組織のあり方を見直す。
回答 平成32年度の組織改正の中で検討する。
質問 長く提案してきた被災者生活再建支援システム導入で何がかわるのか。
回答 罹災証明の発行等、

新たな公害「香害」の
市民周知と対策を求めます！
後藤 ゆう子(ネット)

質問 柔軟剤、消臭除菌スプレー、制汗剤、芳香剤、合成洗剤などの強い香りを伴う製品による健康被害「香害」が問題になっていきます。強い香りには化学物質が含まれ、化学物質過敏症を引き起こす人もいます。市民や子育て中の保護者への周知が必要ですが、見解を伺います。
市長 市の消費者センター

子ども条例制定を機に
新たな子ども施策を
一步前へ！
かとう 涼子(ネット)

質問 子どもの貧困対策として、児童養護施設の退所者など若者に対する居住支援に着手すべきだ。
市長 他市の事例を調査研究し、住宅確保要配慮者への居住支援を検討したい。
意見 丸山市長は、社会的養護が必要な若者の実態もよくご存じのはず。市が子ども条例と空き家条例を制定しようとしているのが、政策を打ち出す絶好のタイミング。ぜひ早急な検討を。
質問 不登校の中学3年生に対する進路指導の充実を

求めてきた。進捗を伺う。
教育長 全中学校の進路指導主任を対象に不登校生徒の進学先について理解を深めるための研修を実施した。進路面談での資料提供とあわせて、指導の充実を図る。
質問 田無四中と柳沢中との通学区域に関する協議会の設置について伺う。
教育長 対応の方向性は、現時点では固まっていない。関連小中学校の校長と保護者代表で構成する地域協議会で、夏以降4回程度の意見交換を行い、平成30年度

質問 まちづくり若者サミットから田無駅南口駅前広場を活用した広場とにぎわいづくりが提案された。提案をどう生かしていくか。
回答 若者らしい斬新な発想やアイデアを感じた。提案を踏まえ、交流拠点機能等の視点からも検討する。
質問 交通不便地域における移動支援について、検討状況と実現の目途を伺う。
回答 勉強会を3回開催した。平成30年秋ごろには、具体的な手法の検討を進め、実現に向けて取り組む。
質問 (仮称)子ども条例を速やかに制定すべき。
回答 9月議会に議案上程できるように迅速に対応する。

質問 中学校の教室に大型ディスプレイを整備すべき。
回答 全中学校に短焦点式プロジェクトを整備する。
質問 いじめの早期発見・防止へ、スマートフォンから匿名で相談できる仕組みを導入すべき。
回答 いじめ防止に向けたよりよい対策を検証する。
質問 新潟での女児殺害事件を踏まえ、丸山市長に緊急要望書を提出した。防犯カメラ増設やIoT技術を活用した見守り等、防犯・見守り体制を強化すべき。
回答 通学路のさらなる安全対策に、教育委員会、学校、地域と連携して取り組む。

質問 ひばりが丘駅前交番の移設案が示された。地域の皆様の安全・安心のため、駅前広場付近に交番を存置できるように、移設の再考を進めていただきたい。
回答 警視庁と複数回の意見交換を行い、移設場所としてひばりヶ丘駅南口交通広場内の一角を改めて提案。移設の再考を求めている。

質問 市内保育園では、排せつ物で汚れた紙おむつを保護者が持ち帰るルールだが、衛生面に問題があり、施設内での処理が望ましい。
回答 現在、公設公営保育園では、紙おむつを保護者へ返却し、各家庭での処分をお願いしている。公衆衛生の観点とあわせて、回収までの保管場所の整備、処分費用等、慎重に検討する。
意見 現状、職員が園児一人一人のおむつをポリバケツに入れ仕分けしている。職員の手間や園児の手の届かない場所の確保も課題である。衛生管理の基本は汚物をすぐに捨てること。ノロウイルスなど、感染リスクを増やす持ち帰りは早急に見直すべきである。前向きな検討を強く望む。
質問 幼児を育てる多くのお母さんたちから、ゴムまわりを使い子どもと投げ合ったり、上に放りつけて受け取るなど、体力を発達させる運動ができる場所が欲しいとの声がある。東部地域にはボール遊びができる公園がないため、文理台公園に整備が必要と考える。
回答 文理台公園は開園から34年が経過し、老朽化、樹木の老木化が見られる。リニューアルの際には、ワークショップや懇談会など、市民ニーズを反映しながら公園機能の充実を図る。

子ども条例制定を機に
新たな子ども施策を
一步前へ！
かとう 涼子(ネット)

質問 子どもの貧困対策として、児童養護施設の退所者など若者に対する居住支援に着手すべきだ。
市長 他市の事例を調査研究し、住宅確保要配慮者への居住支援を検討したい。
意見 丸山市長は、社会的養護が必要な若者の実態もよくご存じのはず。市が子ども条例と空き家条例を制定しようとしているのが、政策を打ち出す絶好のタイミング。ぜひ早急な検討を。
質問 不登校の中学3年生に対する進路指導の充実を

質問 多摩六都府エア事業で実施を予定している。市内5駅にホームドアを！
質問 西武鉄道は2020年までに1日の乗降客数が10万人以上の駅にホームドアの設置を計画している。10万人以下の市内5駅に対しても設置を要望すべき。
回答 田無駅、ひばりヶ丘駅等にも設置を検討すると聞いている。
部長 保育園でも園だよりなどで周知していきます。
質問 資源物の戸別収集にすることで費用増大、集合住宅に住む市民の不公平感など検討すべき課題があると思いますが、導入までのスケジュールを伺います。
市長 廃棄物減量等推進審議会ですべて具体的な制度設計の検討後、答申をいただきます。
その他質問等
◇プラスチックごみ減量の取り組み



市内南部に位置する柳沢中学校